

# 環境

事業を行なうことによる環境負荷の削減にもルールを決めて、積極的に取り組んでいます



## 電気使用量を3.7%削減

生協ひろしまが事業を行うために使用しているエネルギーは圧倒的に電気が多くなっています。そこで2011年度は、電気使用量の削減に主眼を置きました。空調、照明、冷設、事務用機器、業務用機器ごとに省エネ運用マニュアルを各事業所で作成、ルールを職員全員に教育し、省エネに取り組みました。

また、電気の見える化のため「エコアラーム」を32事業所取り付け、電気使用状況を把握し、ムダを見つけ、運用改善に繋がりました。その結果、電気使用量は前年対比3.7%の削減ができました。

### 事業活動によるエネルギー・資源の投入

項目	使用量	単位	前年対比
電気	22,429	千kWh	96.3%
都市ガス	25,219	m3	120.5%
LPガス	28,389	m3	77.4%
水道	80,578	m3	99.8%
灯油	1,836	ℓ	29.6%
車両(軽油)	702,976	ℓ	97.0%
車両(LPG)	78,680	ℓ	93.6%
車両(ガソリン)	209,752	ℓ	117.4%
注文書等商品案内	6,065	t	99.8%
シッパー内袋	122	t	102.6%
レジ袋	5	t	86.7%
トレイ	10	t	94.5%
ラップ(インスタアー)	17	t	104.4%
ドライアイス	2,538	t	104.5%

※【灯油】商品センターでのシッパー洗浄の稼働日数を大幅に減らしたため使用量が前年対比29.6%と大きく減少しました

### 排出物の発生量

項目	発生量	単位	前年対比
CO <sub>2</sub>	11,833	t-CO <sub>2</sub>	102.9%
プラスチック類	58.1	t	109.6%
可燃ごみ	81.8	t	90.6%
生ごみ	146.7	t	87.6%

### 排出物のリサイクル量

項目	リサイクル量	単位	前年対比
ダンボール	964.1	t	88.3%
発泡スチロール	24.3	t	75.0%
シッパー内袋	49.2	t	156.2%
注文用紙+事務系・機密書類	103.1	t	91.8%
野菜くず	150.6	t	99.0%
廃食油	14.3	t	89.9%
魚あら	82.6	t	104.3%
ビン・缶	7.8	t	104.0%

## ECOアラームの導入

日にちごと、時間ごとの電気使用量をパソコン上でグラフとして見る事ができる仕組みです。高圧、低圧を含め32事業所への省エネツールとして活用、「見える化」により、普段はなかなか考えない「節電」に対する意識向上に役立っています。



# リサイクル

組合員に呼びかけ、商品配送時や店舗の店頭で、飲用パック等の自主回収を行い、資源を有効利用、回収量は年々増加しています。

項目	回収形態	回収実績量(t)					再生品
		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	
飲用パック	支所・店舗	130.9	123.5	121.8	114.6	108.0	コアップンロール
たまごパック	支所・店舗	44.0	40.8	48.9	50.5	50.4	たまごパック
発泡トレイ	支所・店舗	23.7	23.0	22.7	22.2	22.0	トレイ
透明トレイ	店舗	-	0.5	3.5	4.3	4.1	トレイ
シッパー内袋	支所	57.2	54.9	52.2	59.2	55.4	再生フィルム、文房具
チラシ類	支所	3,735	4,039	4,111	4,233	4,296	チラシ
ペットボトル	店舗	19.1	21.3	22.6	27.6	30.3	プラスチック原料
合計		4,009.8	4,303.0	4,382.7	4,511.4	4566.2	

# 環境会計

環境会計は、環境保全の活動を効果的・効率的に推進するため、環境負荷や環境保全の費用と効果を把握するための手法です。

### 環境保全コスト

シッパー内袋の使用量が増えたため、再商品化委託料は14.2%増加しました。また、全店舗でレジ袋を有料化したので、買い物袋持参者へのポイント還元が0円になりました。

主な取り組み内容	09年度	10年度	11年度	前年対比
浄化槽の点検、グリストラップ清掃	3,337	2,827	2,859	101.1%
ダンボール圧縮機、発泡減容器リース料等	2,672	3,219	3,200	99.4%
飲用パック等の自主回収	1,308	1,387	1,425	102.7%
事務系紙類、機密書類等のリサイクル	2,743	3,240	2,746	84.8%
生ごみ、廃食油、魚残渣のリサイクル	6,611	5,791	5,763	99.5%
一般・産業廃棄物の処理・処分	31,956	28,368	29,186	102.9%
買物袋持参者へのポイント還元	6,814	702	0	-
再商品化委託料	8,610	5,915	6,754	114.2%
合計	64,051	51,449	51,933	100.9%

### 経済効果

リサイクル売却単価の変動が少なく、0.2%増加とほぼ前年と同様の数値実績でした。収益は5,533千円でした。

効果内容	09年度	10年度	11年度	前年対比
ダンボール、ペットボトル、発泡スチロール等のリサイクル	16,122	15,271	14,984	98.1%
商品カタログ、飲用パックのリサイクル	9,443	21,885	22,204	101.5%
レジ袋使用削減分	8,884	11,008	10,972	99.7%
再商品化委託料削減分	8,023	9,176	9,306	101.4%
合計	42,472	57,340	57,466	100.2%